# 人形百種

別置
5-5
4-9

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』 請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

元禄年間伊勢物語人形衣装着色せり

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

美術人形

中國遣の張子人形

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号　寄別5-5-4-9
ガラス使用

越後の國新潟の紙人形

矢市女性三郎天
寄稿 時見花

越後新潟の紙人形は京のあれ様を写し
異なるを極めて簡々古式のもの髪の結
形なるもの又種々あり

角力人形の元は紙を刷せ切あり高き紙張り後の方所を添へ双
方より頭を出し叩けば二つまで方の物を貫ぬきて立後格子
多く角力双方より向ひ弁慶細き竹を持て動こ出バ人形角力を
又女髪直ち第侍曼荼羅形ち南川等ニて見を驚く

時見花

大坂製俳優似顔飾り人形

俳優の似顔人形は元録以右近源左衛門を初め嵯峨屋小平次を人形に作りて当時音羽屋飾り一重に大坂にて俳優の似顔を端午の飾りとせしはこれみなもと

嵯峨人形 享保年間の拵 市郎極彩色

嵯峨人形は置上げ彩色にて精巧の拵にて一圖形に唐子又七福神類にて用ひる人物にて稀なるもの

時見義

王子人形狐の暫く

浅草寺名物元人形

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号　寄別5-5-4-9

ガラス使用

浅草人形

浅草人形ハ福島親之丞所親之号を称の家又
面の家隣者の男也

享保年間夜叉姫若衆人形

国立国会図書館　タイトル『人形百種』 請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

造人形又造り人形とも云ふ此種類の木偶あるも稀なり
美麗のものハ錦屋をのるまて明き形まて製せり

元禄より享保頃ハ男女俗人形流行し婦女者或ハ俳優野良
等の姿を人形とせり大人の慰を愛撫せしものなり後年見信
的の人形幽玄なる技をなすこと高尚の様を今眼前に見るの思ひを
見信ものなるべし

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

天和年頃衣裳人形
之書の姿を写せし物

揚貴妃之他種多あれど何れも彫刻し服装
金蘭斜の数をきわめ美麗あり

香人形

元禄以前の風俗を知の一端とする 鳴福和綱うづ袴
又髪の風俗を見るの参考人形也

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』 請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

大内人形

このつら人形

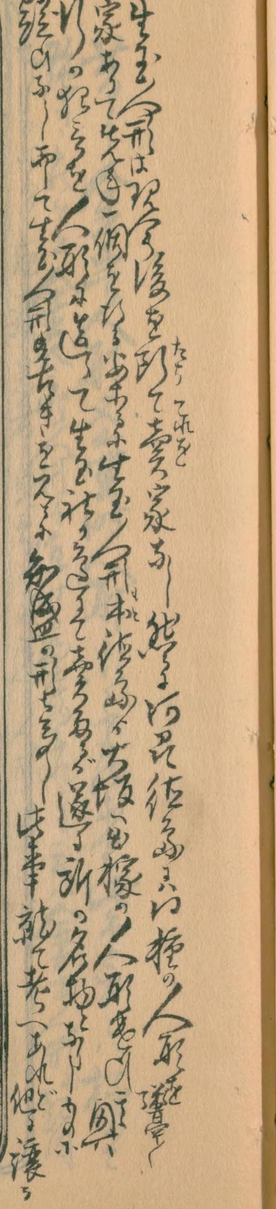
国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

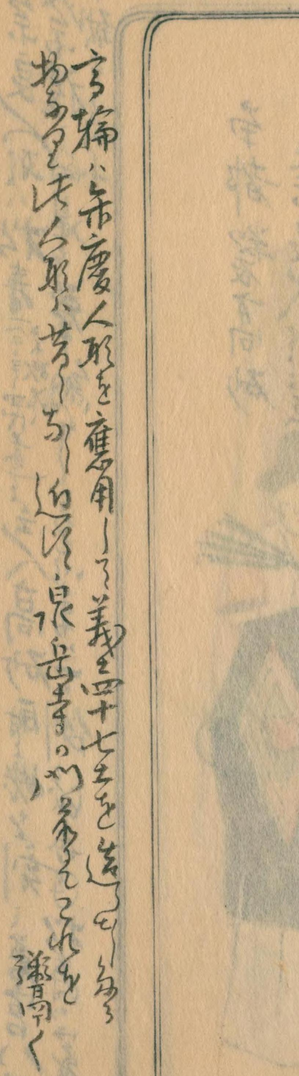
奈良人形ハ松寿（今年九十歳茶道ニ云）人高砂風姿を刻ミ若宮八幡宮
各宮禮ニ毎年是を奉納せり故ニ毎年松寿の家ハ社
ヲ献ずるなり

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

大坂生玉人形



高輪人形



昔〜金平人形又金時人形と云ふ事あり是亦金太郎人形と云ふ

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号　寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

起き人形は江戸時代の玩具にて獅子舞を主とし
様々なる形容を現し今日にても此様の玩具諸方に有り

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

上野清水子育観世音浄守護之地

世古僧人形をつくりみるに佛祖神棚仏壇に置き毎朝たのしみなつかしく形をつくり

南無大悲利生観世音菩薩

便せば授得男子有難き

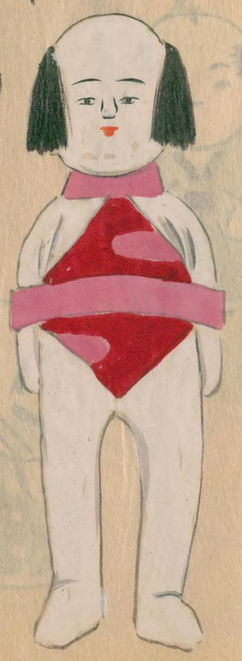
右守り人形は子の為に授け給ふ

授し稚まさに用ゆるなり

男女成就出産疾病

古来より守袋に入れ出産

の小児に用ゆ



人形は別に其の志深し三月の節句

五月の観世音の市に財子の市に初の八日

毎月十八 上野 清水堂

守人形は江戸節句菖蒲清水の産土神なり

形ちまちまち裸人形なり

時見義

倭漢の風 松前の産土神毎年八月の朝日八朝より

米粉を以て人形を製し小児に授ふ世ふ世ふ

高橋主水君より贈る
時見義

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号　寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号　寄別5-5-4-9

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

大坂製合点人形

合点首と云ふは自らの心に肖きし衣装衣もせも芸情をつく
合点ものせて首に引き付ける形にて合点の取又合点をする

生田百濟君製
時尾蔵

拵の次第馬の人形業

人形業は有名温泉場の特産にして
日地湯治の者求めて土産とする
製作は普通の張子と異なり色彩
油を塗り国のかく使用せず油布
よりも人形の形を写す如きもの

人形は張子の骨格を拵へ物を作る
なるべく綿布を部分を一方の方法
にて完然油布の人形形なる仕様

大阪市
石田平蔵寄贈
時尾蔵

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

京内の首人形

山陸の國宇治の産茶の市人形
第の人形の力ハ古ふ良風を奪用せ
し地なり

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

肥後三國熊本城主
加藤太郎人形

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

古墳発掘土器
土人形八祭事又ハ
祝ひ物ニテ附属
せり古代ハ土類
偶絶ヲ爲ス

寸角人形

今より凡百年以前寸角
高サ壱尺弐寸市中ニ
出シ嘗坊主ニテ裸形ニ
成リ世ヲ経テ居ル
寸角人形モ亦
同物カ

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』 請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』 請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

三浦常山老人寄贈

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

河呂彼高の産
そ人形

紅頭嶋室内装飾人形
本物を写し彫刻せ

人野室室の彫品

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

琉球人形アンガーフテケン

人形学教室

仝

琉球院具氏命二個其上ニ方ハ口移ヲ折テ
唱歌ヲ唱フ之ヲ踊ラシテ四ツ手拍子
の様ヲ為ス二個ヲ一ツ其上ニ四ツ車ヲ附シ
前ニ進ム

人形学教室

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』 請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

人形百種之藏

国立国会図書館　タイトル『人形百種』 請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

ジヤウア人形

人類学教室御蔵

支那玩具土偶

人類学室御蔵

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

北亜米利加アリゾナ州コロラド河畔ノ土偶

人類学堂所蔵品

メキシコの土偶

人類学教室所蔵

梟面

四面

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

メキシコの五偶

支那玩具人形

人類學室所藏品

国立国会図書館　タイトル『人形百種』 請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

メキシコ土偶

中土製の人首八一の玩弄ふうん裏面孔有
是より物をのるあり多くて面白き銀貨入の形

人形百種

台湾澎湖島玩弄
人形

人形百種

寧樂安井土偶

大和国法隆寺光明皇后の安置佛師道[illegible]といふ法佛を
掘りて安井弥七郎道定を造る安井人形とて寺宝なれば
代々[illegible]

東都 安井人形

加納鉞教君寄贈

西海仙河居寄

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

伏見人形の布袋

大坂製内ちく喰人形

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

東都盛岡産そうの人形

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用

大和国地方
玩具土偶

慶長年頃兜人形

現今端午の節句に飾る兜人形は別物なれども
若し兜人形と称せば兜の部分又は前立の部分
を指す有るも偽り兜人形と名付くるも兜人形と別物

博多人形を維新前より現今に至る迄
諸方へ売弘めたる人形は美術教育醫学その各種を
模し学生的の物多く製作の進歩は著しき迄発達せり

博多人形 着色 土偶

江洋第皇天
旧義
時重義

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

午
83

6/54

国立国会図書館　タイトル『人形百種』 請求記号 寄別5-5-4-9
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『人形百種』　請求記号 寄別5-5-4-9

ガラス使用